# ベートーヴェンの生涯

VIE DE BEETHOVEN

## 凡例

青空文庫

○本訳書の原本は Romain Rolland: Vie de Beethoven (Librairie Hachette, Paris) の改訂版である。「ハイリゲンシュタットの遺書」と「手紙」と「思想断片」と「文献」とは、ロマン・ロランが選択し仏語訳して原本の中に収めてあるものの翻訳である。付録と文献・追加とだけは訳者が添加した。

○原書改訂版に増補されている原注のうち一カ所を（本書の第三十頁第四行以下二行）本文の中へ繰り入れたことをおことわりしておく。

○一般の原書に脚注となっている原注をひとまとめに集めたのは、一九二七年発行の限定版の原書の形にならった。その理由は、長文の注を本文の中に挿入すると本文のリズムが切断され過ぎることをおそれたためである。原注そのものが重要性をもっており、その後のロランのベートーヴェン研究の中で考証されたり展開されたりした問題がこれらの原注の中にいわば音楽の主題（テーマ）のように散在している。

○原著者がドイツ文から仏訳して引用した文章は、原書のドイツ語訳の中に用いられているドイツ語原文を参酌した。

○付録中『ベートーヴェンへの感謝』は〔Romain Rolland: Actions de Gra^ces a^ Beethoven〕の訳であり、雑誌 La Revue musicale の「ベートーヴェン記念号」（一九二七年四月一日）に載ったものである。本書の本文とこの論文とのあいだには二十年以上の歳月が流れているが、よき参考となる論文であると信じてこの訳著の中に付加した。本書第百五十六頁にある楽譜は、原著者が同論文の余白にみずから書き添えて訳者におくられた筆跡に拠った。

○『手記』抄訳の原本は Ludwig van Beethoven, Berichte der Zeitgenossen, Briefe und〔perso:nliche〕Aufzeichnungen, gesammelt und〔erla:utert〕von Albert Leitzmann (Insel-Verlag, Leipzig) に拠り、内容はロランのベートーヴェン研究全体に現われている志向において選ぶことを努めた。

○括弧〔　〕中、訳注とあるものは、理解に便なるを思って訳者が付加した部分である。それによって訳者は原書の生命を傷つける結果とならないことを念願すること切である。

訳者

# 青空文庫情報

底本：「ベートーヴェンの生涯」岩波文庫、岩波書店
1938（昭和13）年11月15日第1刷発行
1965（昭和40）年4月16日第17刷改版発行
2010（平成22）年4月21日第77刷改版発行
入力：門田裕志
校正：仙酔ゑびす
2011年12月1日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# ベートーヴェンの生涯

VIE DE BEETHOVEN

2026年10月1日　第二版

## 奥　付

発行　　青空文庫

著者　　凡例
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/